

# さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

崎山中学校だより

12月22日

文責 校長 竹谷



## 第2学期終了

2学期は「自らすすんで鍛える」ことを意識した生活を送りました。「崎山地区大運動会」や「学習発表会」をはじめとするたくさんの方の行事が行われ、その中で「鍛える」場面が多く見られました。

まず崎山地区大運動会。この学校で行う最後の運動会ということもあり、いつもの年以上に練習に熱が入っていました。加えて、当日の雨。決していいコンディションではありませんでした。準備から演技、片付けまで、どの場面も楽しもうとする、楽しませようとする気持ちが見えた動きでした。駅伝大会では、自己ベストを少しでも縮めようと、全員が必死に練習し、本番でも力走しました。学習発表会や音楽発表会では、練習に一生懸命取り組み、その他の行事でも、しっかりと準備をして臨み、すばらしい発表をすることができました。先生方の熱心な指導を受けながら、生徒それぞれが自分が精一杯の努力をした結果だと思えます。崎山中の生徒全員が、自分を鍛えることができた2学期だと感じています。学習では、自分からすすんで行う学習はまだまだ少ないと感じます。子どもたちの自己評価にも現れています。学習指導要領には、「学びに向かう力」が示され、「主体的に学習に取り組む態度」「学んだことを生活に生かそうとする態度」などが重視されています。すすんで知識や技能を身に付けようとし、その知識や技能を日常生活に使うとする子どもを育てていかなければいけないと感じています。冬休みはぜひ、いろいろな人と交流し、たくさんの方の新しい知識を得て、それを生かしながら楽しい3学期を過ごせるようにしてほしいと思います。

## 冬休みについて

冬休みに向けて、生徒には次のことを話しました。

一 新年を迎えるにあたり、「志(目標)」を立てる。

頑張れば達成可能な目標にすることが大切。大きな夢であってもその夢の実現のためにこの1年間に何をするかを決めてほしい。

二 それぞれの家庭で、役割を果たす。

年末の大掃除や正月の準備、年始のあいさつなど、それぞれの家庭で与えられた役割をしっかりと果たしてほしい。

三 自分の命や健康は自分で守る。他の人の健康にも気を配る。

インフルエンザなどの感染症予防対策を行う、もし感染の可能性があるときは、人と会うことを控えるなど、広げない工夫をする。健康の心配なく冬休みを楽しむよう、規則正しい生活を心がけてほしい。

3学期は、崎山中として最後の学期になります。その最後の学期を終えると、みんなが新しい環境に巣立ちます。新しい環境に向かうことができる成長した姿を目指す目標を立て、元気に過ごしてほしいと思います。

## 2学期の活動

2学期は様々な活動が行われた学期でした。活動に取り組むなかで、考えたり工夫したりすることで、子どもたちは大きく成長することができました。部活動やロボコンなどの活動にも一生懸命取り組みました。なかには好成績を収め、県大会への出場権を勝ち取った生徒もいます。子どもたちの2学期の頑張りの一部を裏面の写真で紹介します。

## 雪の終業式

12月22日の終業式は、大雪が心配されましたが、子どもたちは無事登校し、予定どおりの日程で終業式を行うことができました。御協力ありがとうございました。

終業式では、各学年の代表が2学期の反省と来年に向けての取組を発表しました。崎山中最後の学期に向けての決意が感じられました。

## 新年の予定

1月4日(木) 仕事始め  
はたちの集い

1月7日(日) おんのほね

1月9日(火) 始業式

1月10・11日(水・木) 実力テスト

1月13日(日)

バドミントン県新人大会



崎中ホームページ <http://sakiku.tn.goto-akita.ac.jp/>





駅伝大会



産業体験



岐山地区大運動会



修学旅行



音楽発表会



水産教室



ロボコン



全校遊び



バドミントン  
新人大会